



第16号

花だより

平成27年7月

発行：安佐南区花いっぱい運動推進委員会事務局(安佐南区地域起こし推進課内) ☎ 831-4926 FAX 877-2299

【祇園西支部】 報告者：名井 郁人

庄原さとやまオープンガーデン訪問！

5月31日(日)に、「庄原さとやまオープンガーデン」を訪問しました。オープンガーデンとは、自宅の庭をある期間一般に公開することです。庄原市のオープンガーデンは、庄原市街地エリア、庄原郊外エリア、西城エリア、東城エリアなどの6つのエリアで行われています。



【春のガイドブック】

私が訪問したのは、庄原市街地エリアです。このエリアは、JR備後庄原駅付近を中心に、多くのオープンガーデンがあります。駅から2km圏内の「寺迫庭」、「貝崎庭」、「三上敏枝庭」、「十川庭」などを訪問しました。丁度春シーズンで、春の花を中心に、山野草、バラなどが大変丁寧に手入れされていました。庭主の方は、花を育てること、咲かせることに喜びを感じていらっしゃるようで、愛情を込めて手入れされた庭に、自然と人々が集まって来ているように感じました。また、花だけではなく、里山を活かした立派な庭も見学しました。素晴らしかったです。

「庄原さとやまオープンガーデン」は、2011年の春から実施されています。春と秋の2シーズンに、個人の庭を一般公開しています。事務局は、庄原市観光協会にあり、庄原市の助成を受けて、「しょうばら花会議」という組織が運営しています。現在、会員は135名で、企業などの賛助会員も30団体登録しています。「庄原市には

素晴らしい庭がある！宝物のような庭を皆さんに見てほしい！」という思いから立ち上がったそうです。地域の方にお話を聞くと、「花によるまちづくりは素晴らしい。人生を花によって楽しみ、そこに住んでいる人が楽しければ、何もなくても人は集まって来る。」とおっしゃっていました。

発展を続ける「庄原さとやまオープンガーデン」ですが、課題もあります。庄原市は面積が広く、庭同士が離れているため、どこに庭があるのかわかりにくい、移動が難しいなどの問題があります。今後、ガイドブックを充実させたり、案内の方法を考えるなどの対策が必要だと思いました。私も、JR備後庄原駅の駅長さんに手書きの地図を描いてもらい、各庭を訪問した次第でした。

次の公開シーズンは秋になりますが、皆さんも是非一度訪問してみてください。大変素晴らしいですよ。

庄原市街地エリア

27 寺迫庭(それなり庭園)

まちはすれ自然を生かした「それなりの庭」です。華やかさはありませんが、野草が好きで、環境に合わせて植え、一人悦に入っています。

寺迫 美智枝
本町 2726
☎ 0824-72-0761 6台

【寺迫庭】

庄原市街地エリア

28 貝崎庭(日本庭園)

山からの湧き水が流れる450坪の庭とそれに隣接した1000坪の畑が里山の自然と一体となって雄大な景色を醸り出す日本庭園。

貝崎 光昭
東本町 2-11-28
☎ 0824-72-4575 10台

【貝崎庭】

庄原市街地エリア

23 三上敏枝庭(ナチュラルガーデン)

5月下旬から咲くバラアチがおすす庭園には、約200種類の花を植栽。毎年花植えのデザインを交えるように心がけています。

三上 敏枝
西本町 3-11-28
☎ 0824-72-1199 近くに駐車場あります

【三上敏枝庭】

庄原市街地エリア

21 十川庭(山水の庭)

春は新緑と花の彩り、夏は深い緑、秋は紅葉、冬は雪の日。四季を通して変わっていく庭の風景(調)を楽しんで頂ければと思います。

十川 博
西本町 2-17-4
☎ 0824-72-1247 3台

【十川庭】

「花いっぱい運動」の活動紹介！

～地域の皆さんの

この運動への参加をお待ちしています～

「安佐南区花いっぱい運動」に参加している私たちは、沼田・安東・祇園西公民館を活動拠点として、春・秋の年二回、種から花苗を育てています。育てた花苗を区内の公共施設や公園などの登録花壇に植栽し、水やり、草取り、施肥、花がらとりなどの作業を行い花壇の管理をしています。

今春種蒔きした「マリーゴールド」、「サルビア」、「日日草」、「千日紅」、「トレニア」



などの花苗が成長したので、6月中に各花壇に植栽しました。

花には、人の心に安らぎを与える力があり、ふさいだ心や怒った心を和らげてくれます。私たちは、より多くの地域の皆さんに奇麗に咲いた花壇の花を見ていただき、少しでも喜びや安らぎを与えることができたらと願っています。



「花いっぱい運動」の作業は苦労もありますが、花の生育状況を観察し、奇麗に花が咲いた花壇を見て感動するなど、園芸の楽しさや喜びを実感することができます。最大の喜びは、地域の皆さんに「奇麗に咲いた花を見させていただき感謝しています。」「ご苦労さまです。」などと励ましの声をかけていただくことです。

現在、「花いっぱい運動」に参加している登録花壇は、安佐南区内全域で約90カ所に及んでいます。これらの花壇の写真が、安佐南区役所のホームページ「安佐南区は花いっぱい！今が見ごろの花壇を紹介します！」のコーナーに掲載されており、毎月更新されていますので、是非ご覧ください。

私たちは、地域住民の皆さんに「花いっぱい運動」の目的、活動内容を知っていただき、より多くの皆さんにこの運動へ参加していただくことを熱望しています。花の好きな方、興味のある方、この運動に参加してみませんか。

花を美しい姿に維持する手入れ方法

脇芽を出しながら次々と開花し続ける草花（ペチュニア、マリーゴールド、日日草、インパチェンス、ジニア、コリウス、ベゴニアなど）の株姿を美しく維持する手入れ方法をご紹介します！

○摘芯（てきしん）

本葉が6～8枚の頃、芽の先端を摘み取ります（摘芯）。発育をよくし、側枝の発生を促すので、花をたくさん咲かせることができます。さらに、伸びる枝先をこまめに摘芯することで、美しい球形の姿になります。

○花がら摘み

花がら（咲き終わって枯れた花）をいつまでも残しておくで見苦しいだけでなく、病気の原因となるので、こまめに摘み取ります。花首のすぐ下を切り取ります。株元からは切りません。

○秋まで花を楽しむための切り戻し

丈の伸びた8月頃、思いきって草丈を2分の1くらい切り、肥料を施します。切り戻しをすることで、新しい芽が出ます。

○中耕とマルチング

花壇は、月1回程度化成肥料を株の周囲に施します。浅く土を耕し（中耕）、株元に土寄せをして土の乾燥を防ぐ（マルチング）ことで、株を元気に保つことができます。

【推進委員会事務局】

区役所の花壇はいつも花いっぱい！！

「花いっぱい運動」のモデル花壇としている安佐南区役所の花壇は、今が夏の花真っ盛り！！

たくさんのお客様をお出迎えしています！！区役所にお越しの際は、是非ご覧ください。

